

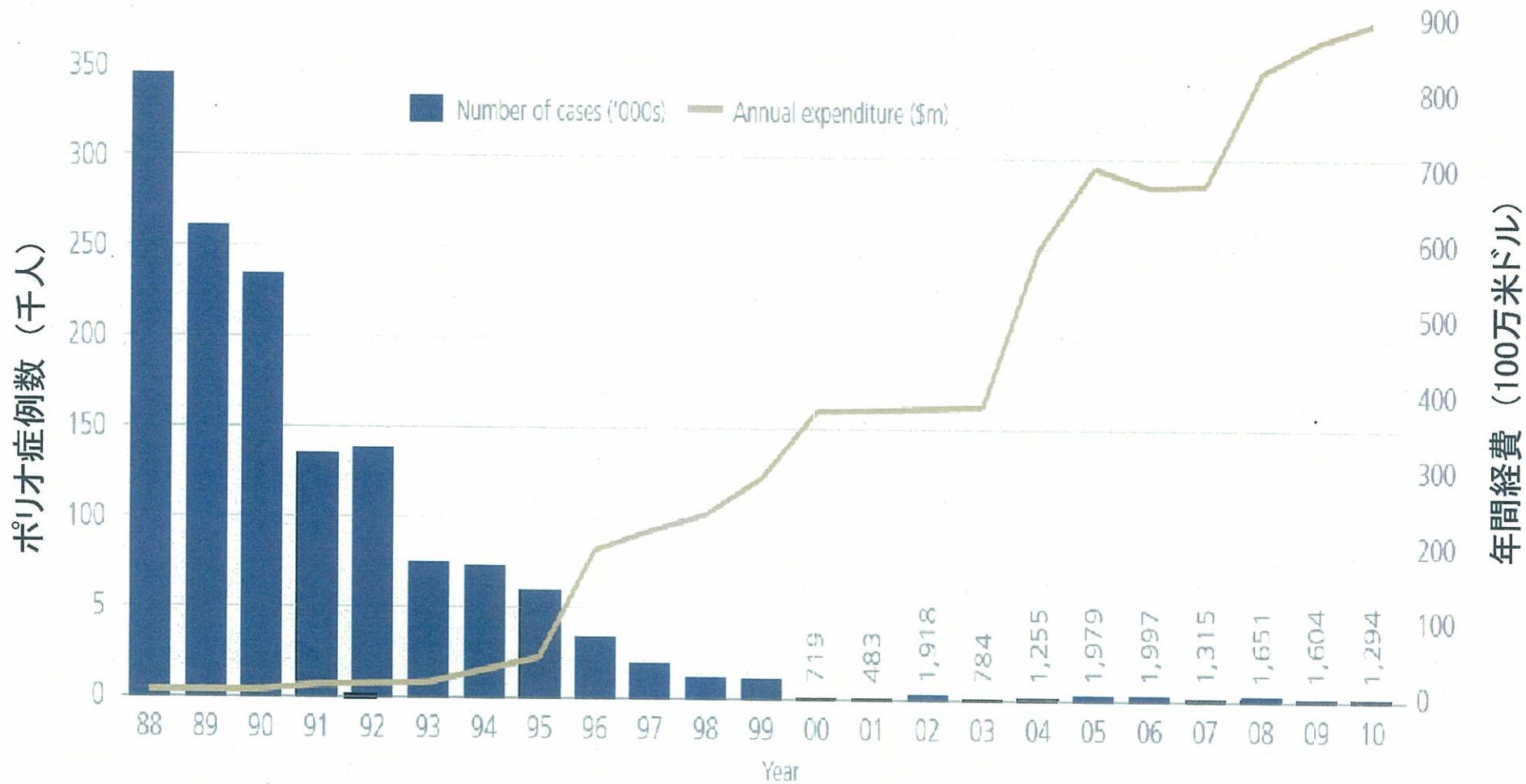
ポリオ根絶に向けた世界の動き

不活化ポリオワクチンの円滑な導入に関する検討会

2011年 8月31日

国立感染症研究所
ウイルス第二部
清水博之

ポリオ確定症例数 1988–2010

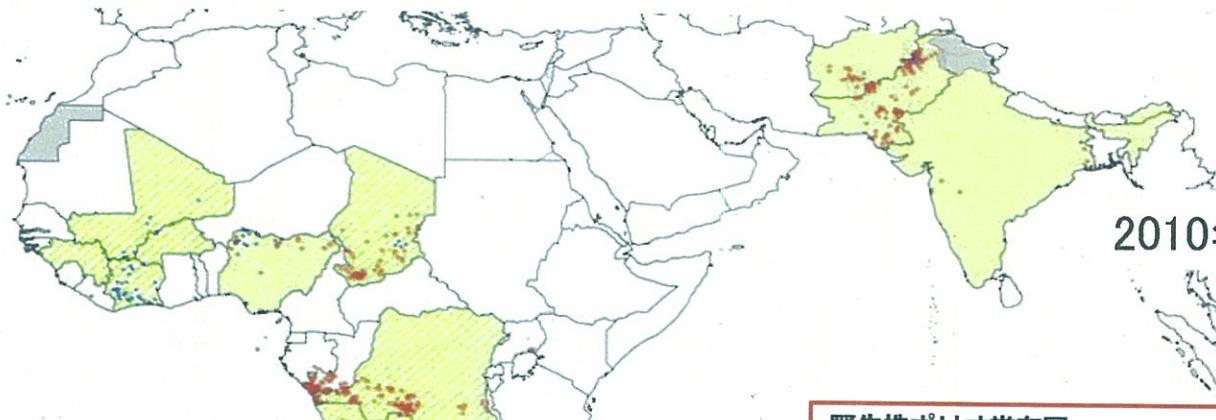


Independent Monitoring Board of the GPEI, Report (April 2011)より抜粋、一部和訳

世界ポリオ根絶計画の基本戦略

- ポリオワクチン接種の徹底 (OPV, IPV)
- 急性弛緩性麻痺 (AFP) サーベイランス
- 実験室診断によるポリオウイルスの分離同定

ポリオ症例の分布 2010～2011



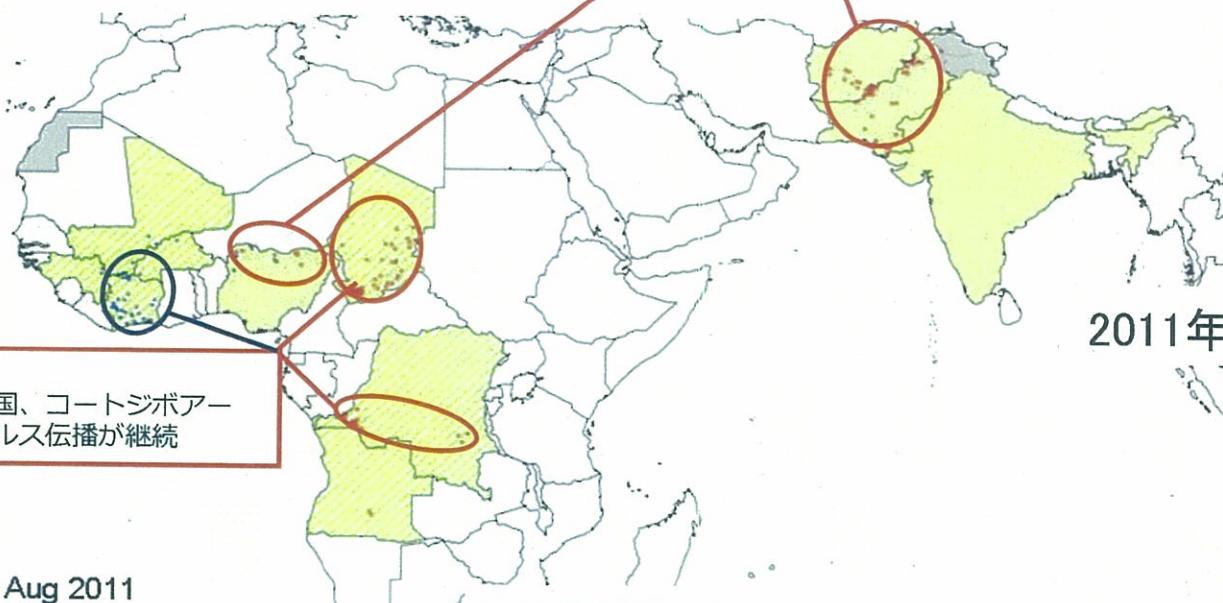
2010年8月～2011年8月

野生株ポリオ常在国

(パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアでは
野生株ポリオウイルス伝播が継続)

17 Aug 2010 – 16 Aug 2011

- Wild virus type 1
- Wild virus type 3



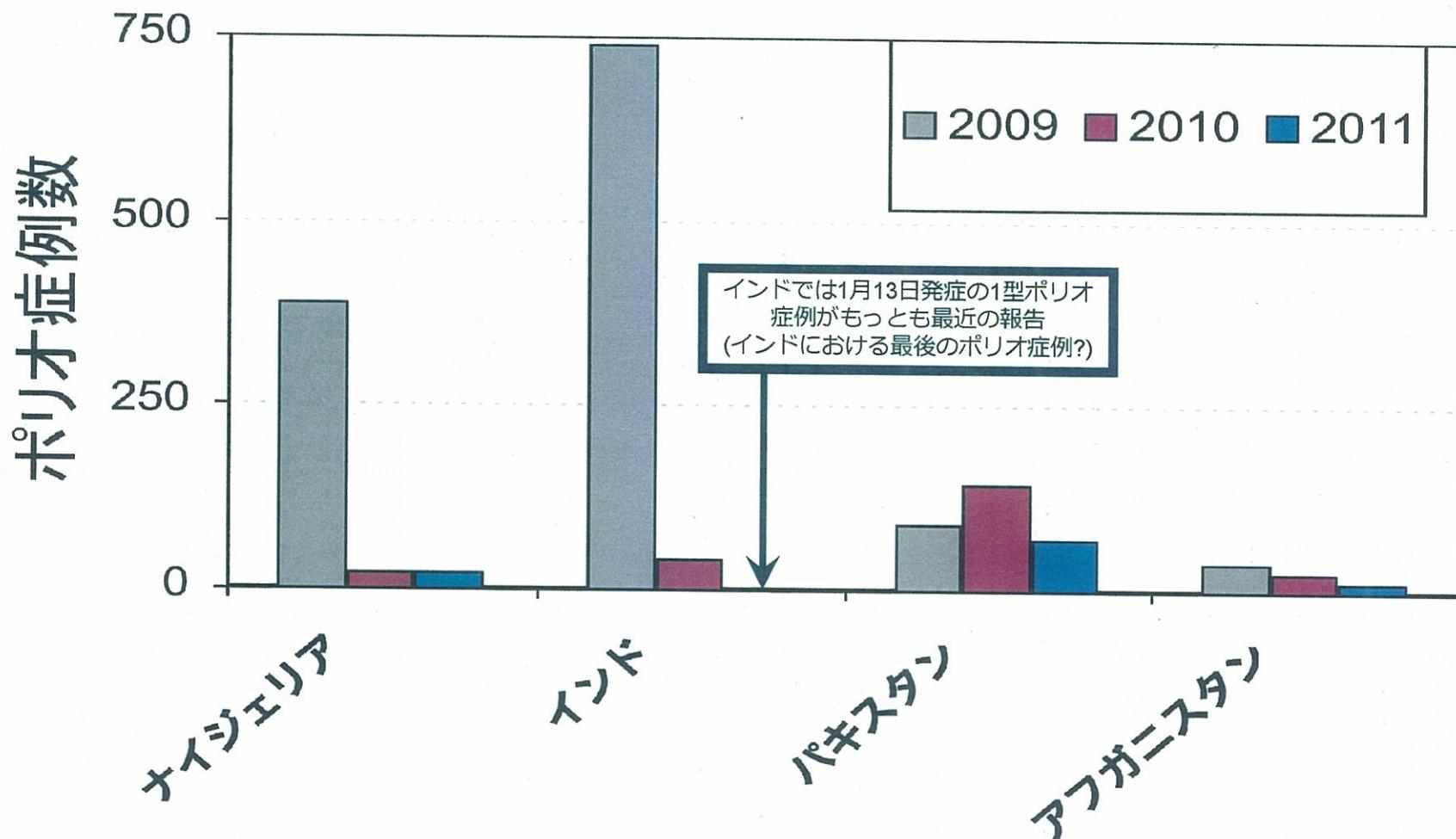
2011年2月～2011年8月

ポリオ再流行国

(チャド、コンゴ民主共和国、コートジボアール等)で野生株ポリオウイルス伝播が継続

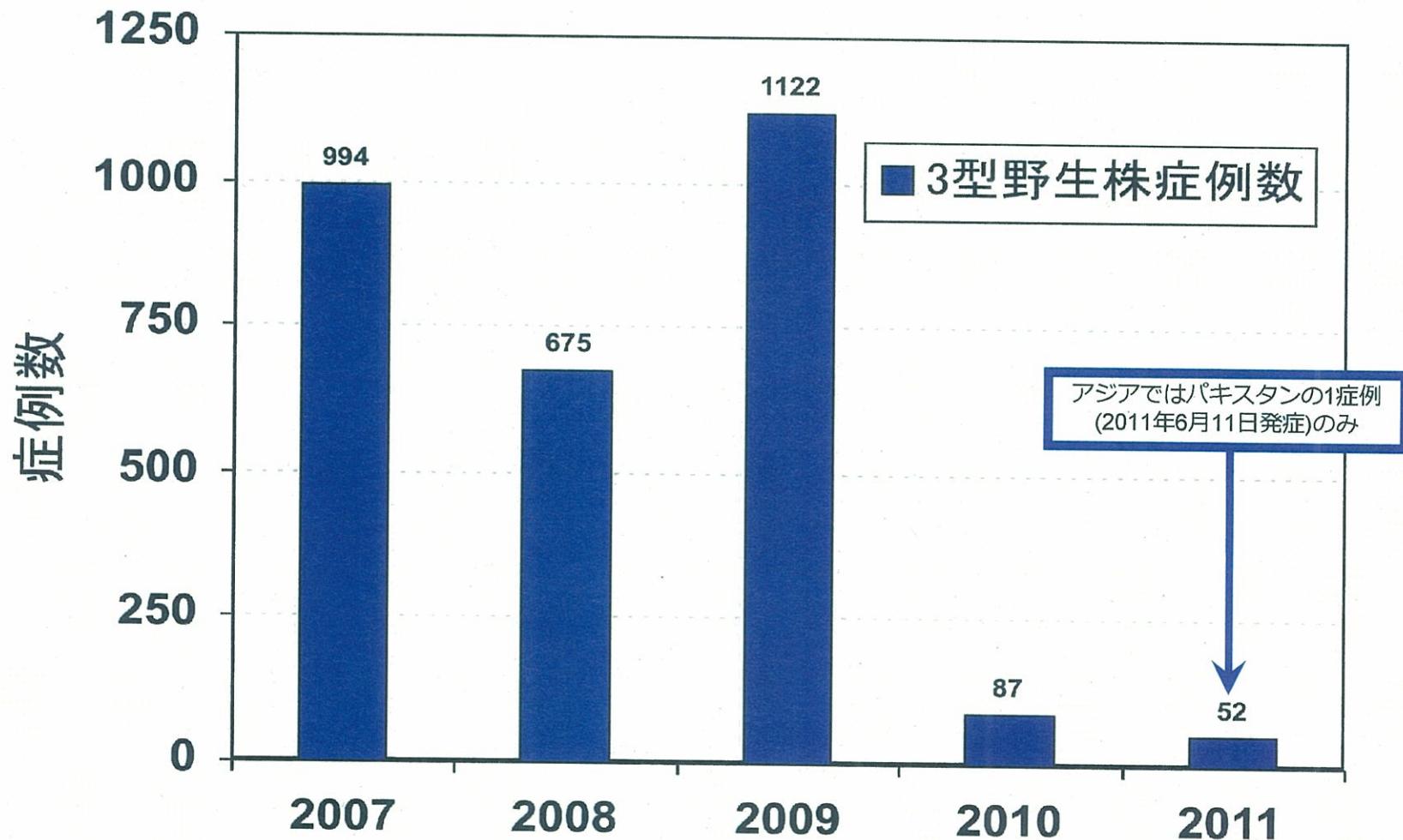
WHO提供資料 (Global Polio Eradication Initiativeウェブサイト) をもとに一部改変

野生株ポリオ常在国における症例数の推移 2009 ～2011年



WHO提供資料 (Global Polio Eradication Initiativeウェブサイト、2011年8月17現在) をもとに作図

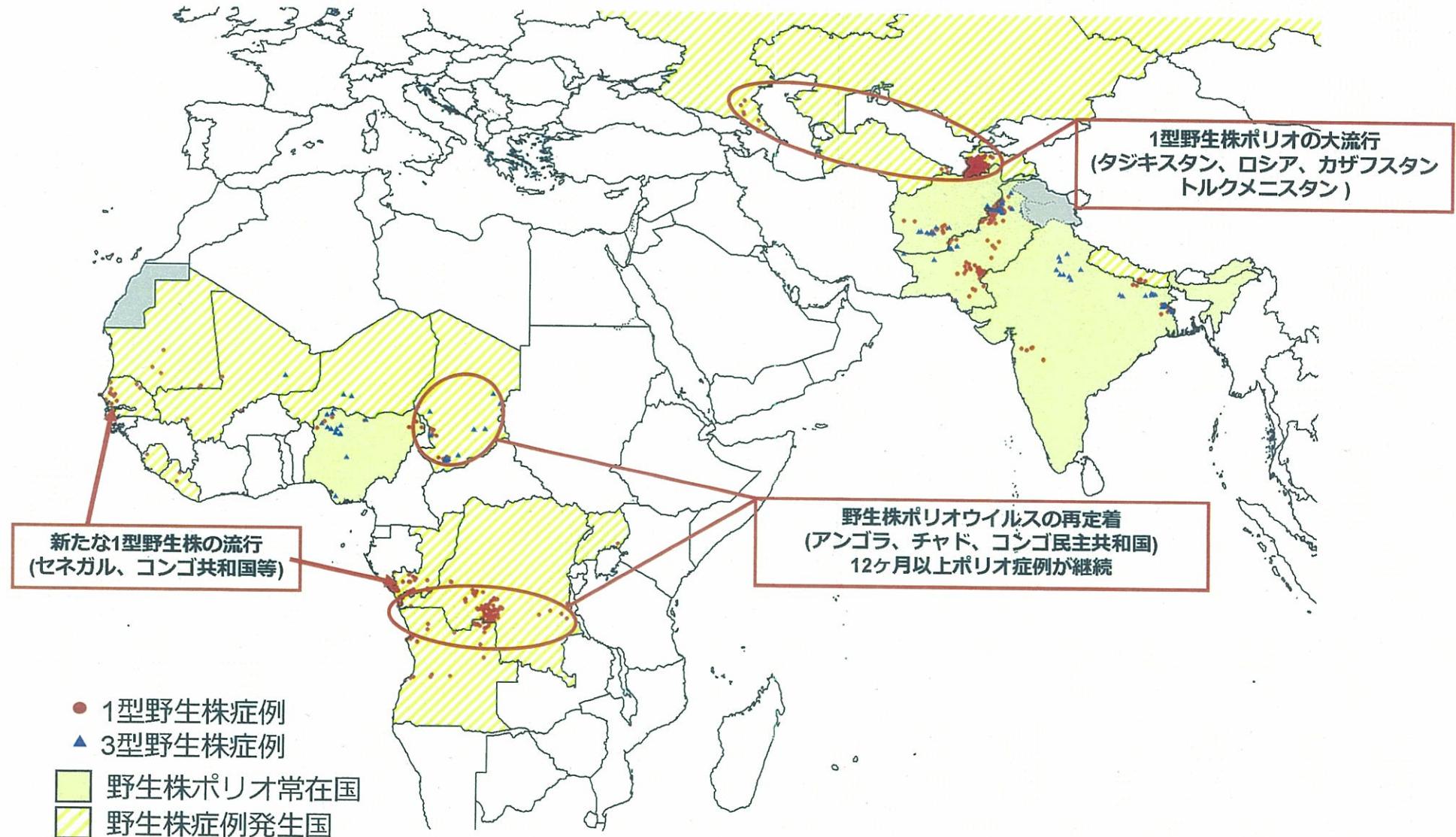
3型野生株によるポリオ症例数の推移



WHO提供資料 (Global Polio Eradication Initiativeウェブサイト、2011年8月17現在) をもとに作図

野生株ポリオ症例の分布, 2010年

流行国からの輸入によるポリオ再流行

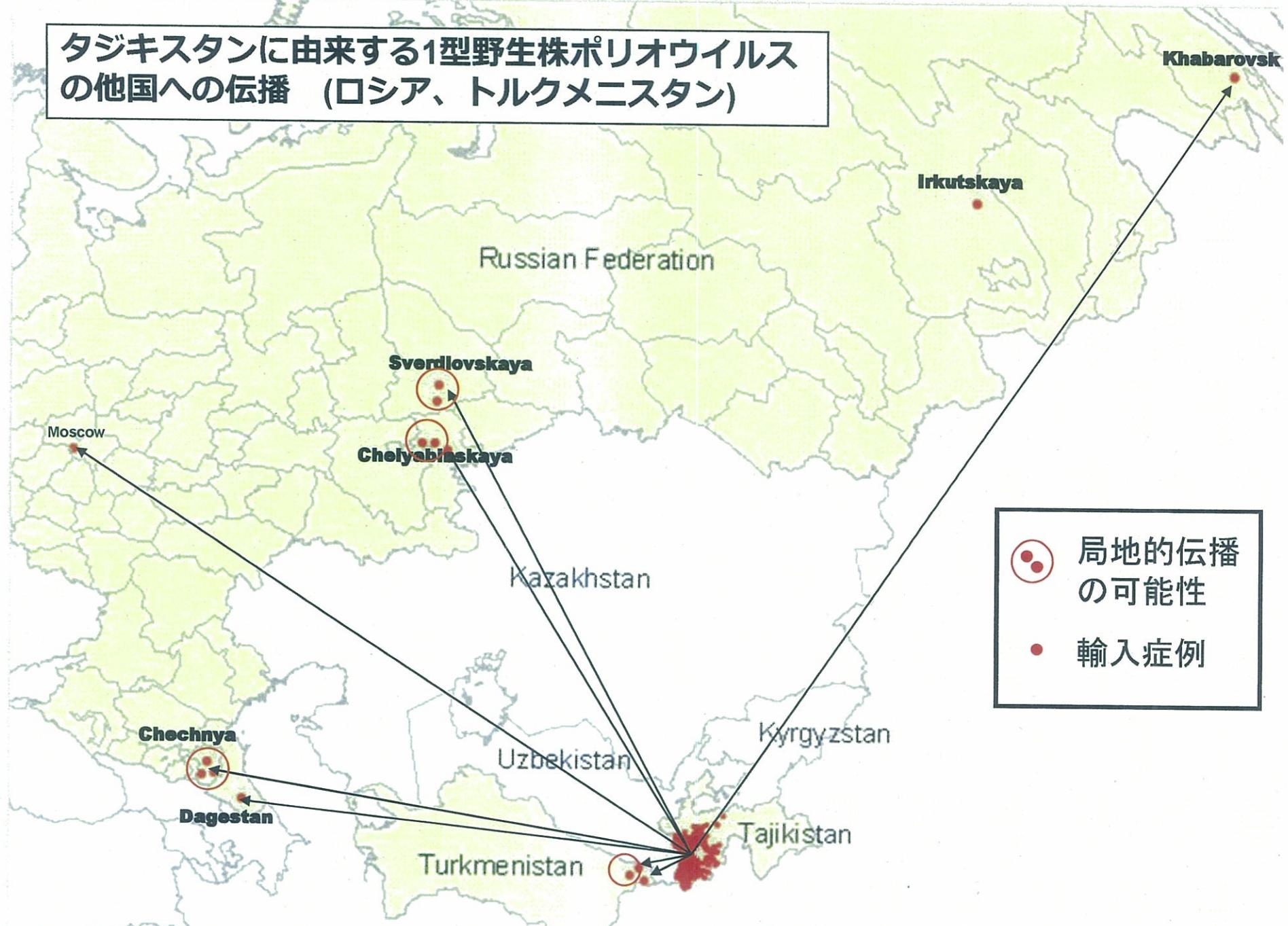


タジキスタンにおける1型野生株ポリオウイルスの大流行、2010年



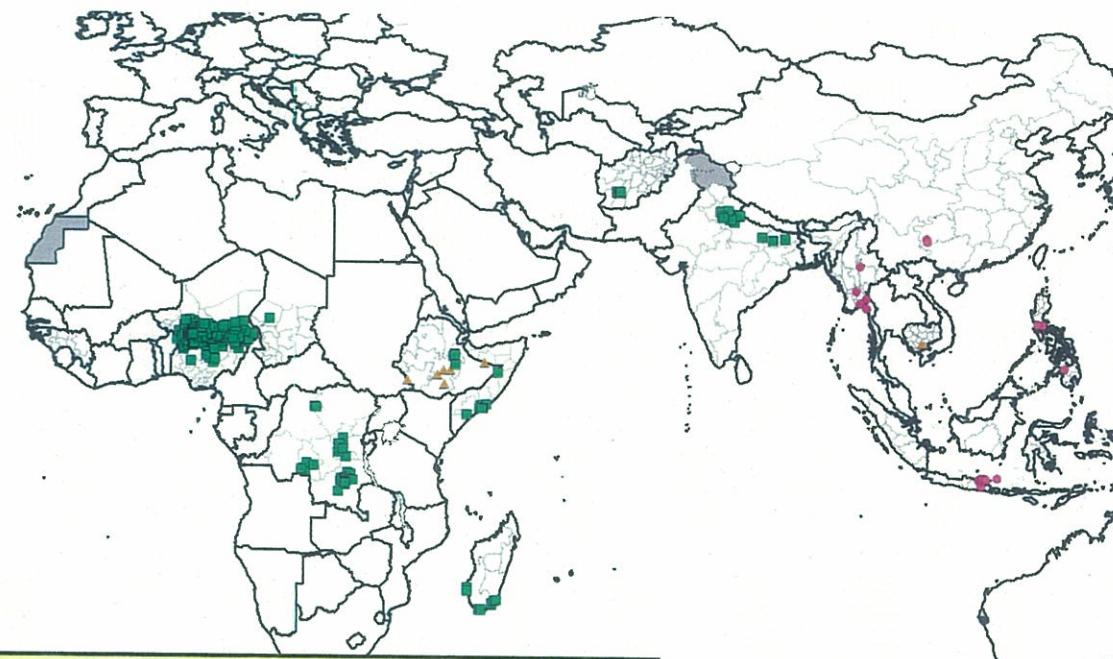
- 2010年 タジキスタンにおける確定ポリオ症例（インド由来1型野生株）の分布 計458症例
- 6回の追加接種活動 (mOPV1 + tOPV)等により流行は終息
- ロシア(14例)、カザフスタン(3例)、トルクmenistan(1例)への野生株伝播を確認

タジキスタンに由来する1型野生株ポリオウイルスの他国への伝播 (ロシア、トルクメニスタン)



WHO提供資料 (The Ad Hoc small working group discussion会議資料、2011年4月) を和訳

ワクチン由来ポリオウイルス(cVDPV)によるポリオ流行, 2000~2011年



Country	cVDPV type 1												Most recent case
	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	
Myanmar							1	4					06-Dec-07
Indonesia							46						26-Oct-05
China							2						11-Nov-04
Philippines		3											26-Jul-01
DRC/Haiti	12	9											12-Jul-01

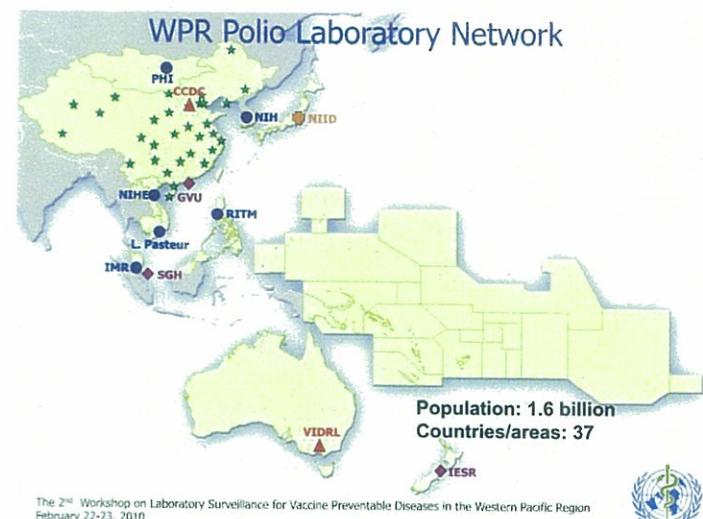
Country	cVDPV type 2												Most recent case	
	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011		
Nigeria							1	21	68	63	153	27	5	07-Mar-11
Somalia									1	4	1	3	02-Mar-11	
Afghanistan											5	1	20-Jan-11	
Chad											1		10-Nov-10	
DRCongo									14	4	15		13-Oct-10	
Niger								2		2	1		01-Jun-10	
India										15	1		18-Jan-10	
Ethiopia									3	1			16-Feb-09	
Madagascar	1	4					3						13-Jul-05	

Country	cVDPV type 3												Most recent case
	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	
Ethiopia										1	6		04-Nov-10
Cambodia								1	1				15-Jan-06

- cVDPV type 1
- cVDPV type 2
- ▲ cVDPV type 3

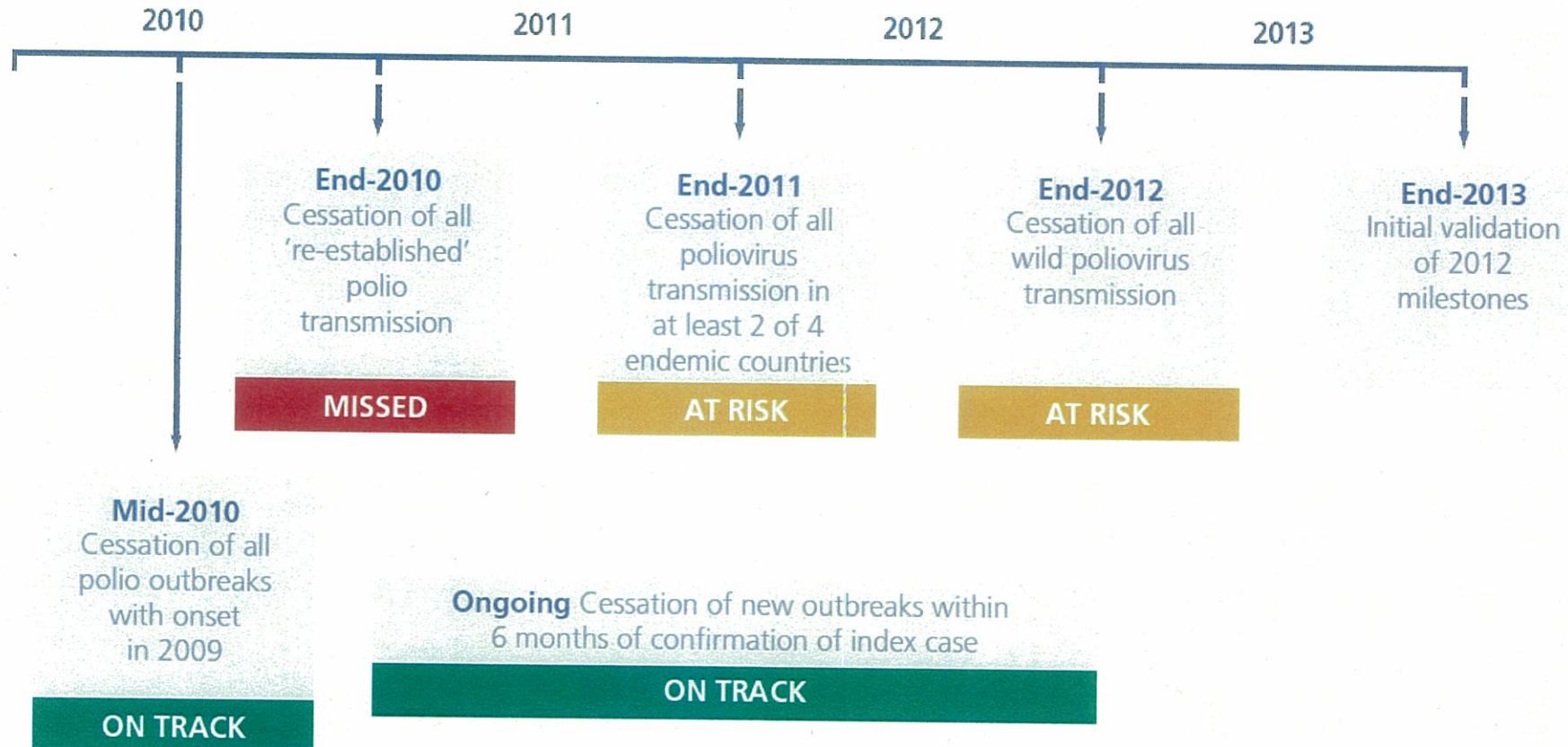
WHO西太平洋地域のポリオ根絶

- ◆ 地域固有の最後の野生株ポリオウイルス
 - 1997年3月、カンボジア（1型）
- ◆ 野生株ポリオウイルス輸入事例
 - 1999年10月、中国青海省（インドからの輸入株、1型）
- ◆ 西太平洋地域のポリオフリー達成
 - 2000年10月
- ◆ cVDPVによるポリオ流行
 - 2001年、フィリピン（1型）
 - 2004年、中国貴州省（1型）
 - 2005–2006年、カンボジア（3型）
- ◆ 野生株によるポリオ症例
 - 2006年、シンガポール（ナイジェリアからの輸入例、1型）
 - 2007年、オーストラリア（パキスタンからの輸入例、1型）



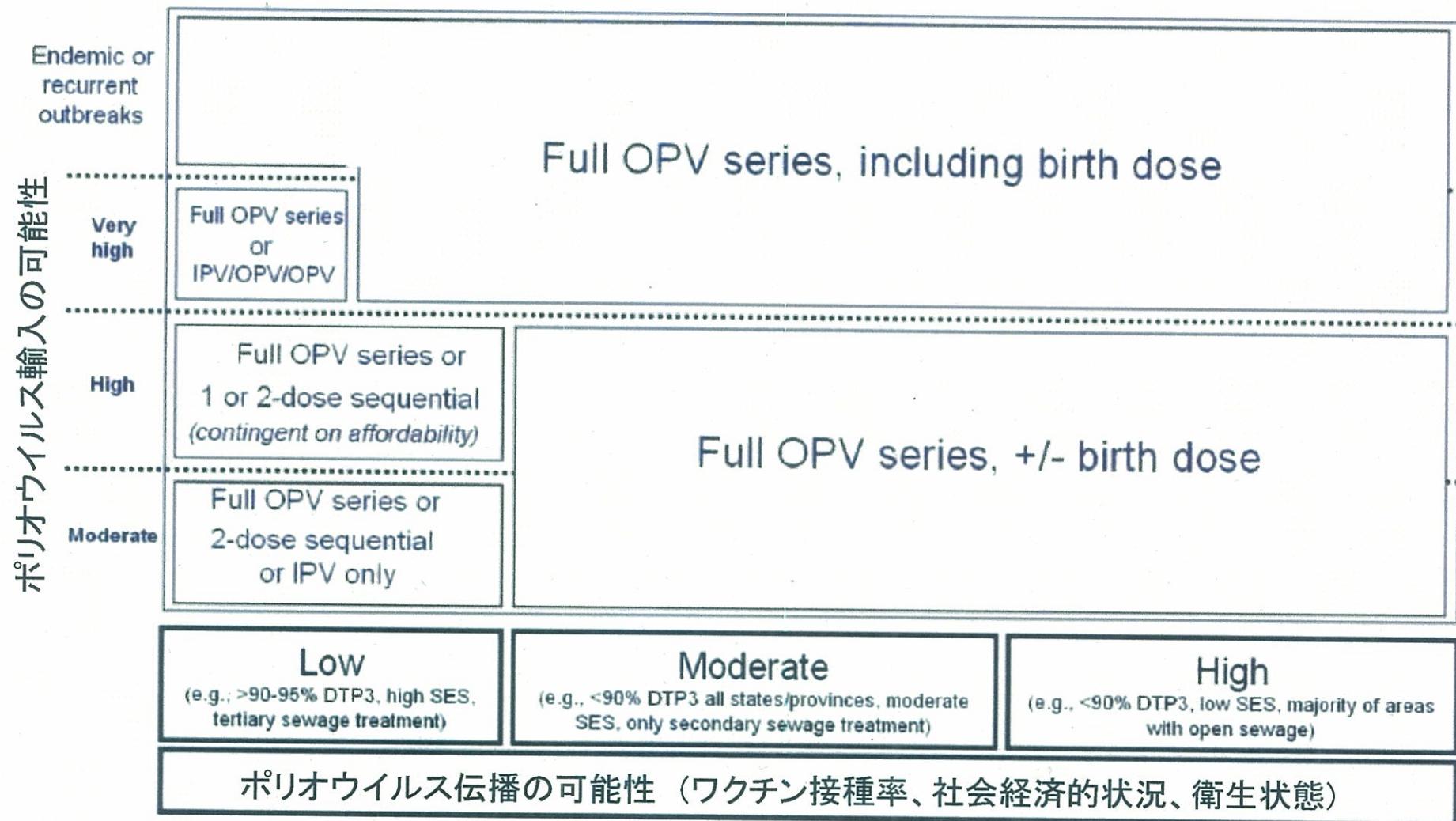
世界ポリオ根絶計画

WHO Strategic Plan 2010–2012 (Global Milestones)



世界ポリオ根絶計画に関する WHO Strategic Plan 2010–2012に示された根絶達成のための各指標の達成状況。世界ポリオ根絶独立評価委員会による達成状況評価のサマリー(2011年7月)。

世界ポリオ根絶達成前におけるポリオワクチンとポリオ予防接種 WHO position paper – Recommendations, 2010



Vaccine 28: 6943–6944, 2010より抜粋、一部和訳

世界ポリオ根絶計画の現状とポリオ流行のリスク

- 世界ポリオ根絶計画の一定の進捗は認められるが、野生株およびVDPV伝播によるポリオ流行のリスクが依然存在する。
- ポリオワクチン (OPVあるいはIPV) 接種率低下によるハイリスクグループが出現しないよう、適切な予防接種政策とサーベイランス・モニタリングが重要。
- 世界的ポリオ根絶後に必要とされるポリオワクチンについて検討が必要(国内外)。